

# TMT への参加について

高見英樹

# なぜTMTに参加すれば良いと思うか

1. 日本のELTへのアクセスが確保できる
2. 今後15年にわたってサイエンスと装置開発に対する極めて見通しのよい、現実的な、戦略が立てられる  
(これまでなかなかまとまらなかった)
3. 参加の形態として、日本は1-2台の観測装置の主導権をとるのを目指すべき 日本装置開発の能力の向上の鍵となる  
(サイエンスと装置は車の両輪)
4. TMTの観測装置(+AO)を考え始めましょう

# 思うこと

- 米・欧はELTを前提に(Gemini, VLT,などの)装置開発(それでやるサイエンス)の戦略をたてている。すばるしか無いという状況での選択と、ELTがあつてのすばるとでは、戦略が大きく変る。TMTへの参加を決心することにより、すばるも含めた将来の装置開発検討が加速される。(やるべきこと、やれること、それを客観視)
- この数年はChaoticな状態、可能性がありすぎて(無さ過ぎて)決められない状態、必要な過程ではあつたが、もう決断のとき
- 大学の役割が非常に大きく、その独自性を維持しつつ、日本でのコヒーレントな計画を作らないとやっていけない
- 大学の最先端開発を活性化させる(TMT予算で)
- 本予算までの段階で、基礎開発のための科研費などTMTを目指したより強力な予算申請が可能になる。
- 日本の研究・開発の更なる国際化、人的参加 きつい仕事だが避けられない
- TMTハワイ誘致への最大限の努力

# TMT装置開発のタイムスケール

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
WFOS			FDR			TEST		COMM					
IRIS		PDR	FDR			NFI RAO S		COMM					
INST 3			CoD R		PDR		FDR			COMM			
INST 4			CoD R					FDR			COMM		
INST 5						CoD R	PDR		FDR				COMM
INST 6						CoD R	PDR			FDR			
INST 7									CoD R	PDR		FDR	
INST 8									CoD R	PDR			FDR